

2001
ギネス
認定

世界一
長い蛇

竹とワラでつくった

第33回

えちごせきかわ

大蛇まつり

2023

8/27日

垂水の里
9時30分
スタート

8/25金 安全祈願祭
【17:30～】 蛇喰おりのの碑

8/26土 花火大会
【19:00～】 高瀬温泉周辺

8/27日 大蛇パレード
【9:30～12:00頃】

◆ 大蛇パレードコース

START

垂水の里

高瀬温泉

ケアハウス前

上関本村内

「道の駅」関川

GOAL

ゆ～む前

8/26土
花火大会

大蛇担ぎ中!!

お問い合わせ

関川村役場地域政策課 ☎ 0254 (64)1478

関川村HP

<http://www.vill.sekikawa.niigata.jp/>

第33回 えちごせきかわ
大蛇まつりと
大蛇伝説「大里峠」

まつりの起こり

関川村はこれまで、村民全員が楽しむ村全体のまつりがなかった。田舎のもつ良さである地域の連帯感を強めるため、村民一丸となって取り組むイベントを実施し、都会にない村の良さを掘り出し、それを肌で感じ、村に生きることの喜びと自信を持ってもらうことをねらいとした。

人材育成を目的に開塾した「せきかわふるさと塾」の塾生を中心に昭和63年からまつりは実施された。

まつりの由来

関川村には「大里峠」という伝説がある。この伝説は一説によれば、大水害を物語したものとも言われている。また昭和42年8月28日に起きた羽越大水害では、多くの犠牲者を出した。50年以上経過した今も私達の心に焼きついて離れない。

このようなことから当初は、8月28日をま
つりの実施日と決め、「大里峠」と「水害供養」
テーマにまつりを行うこととなった。

大蛇伝説「大里峠」

禁断の蛇の味噌漬を食べた若い人妻が、蛇に化身され、やがて大蛇に成長し、自分のすみ場所をつくるため、荒川をせき止めて関川村を大湖にする計画をたてる。

しかし、琵琶法師によって命とひきかえに
情報は事前に伝えられ、大蛇は村人によって
退治されてしまうという物語である。

大里峠は、山形県へと通じる街道にある峠の一つで、この峠が伝説の舞台。その名のとおり幾曲がりもある険しい山道になっている。

ラジオやテレビがなかったころ、地域の子供たちは赤々と燃える炉端で、またこたつやふとのなかで、おばあちゃんやおじいちゃんから峠の昔話を聞き、恐怖のなかにも無限の想像力をかき立てられ、まだ見ぬ大里峠に夢をはせたものだ。

大蛇パレード

長さ82.8m、重さ2tの竹とワラでつくった大蛇を担ぎ練り歩く、ユニークで勇壮なまつり。練り歩くコースはその年によって変わる。

お神酒がまわってくると大蛇も勢いを増す。見物していても十分楽しめるが、飛び入りの担ぎ手も大歓迎。ぜひ一度参加していただきたい。

1988年(昭63)	8月	第1回目の開催
1988年(昭63)	8月	日本イベント大賞奨励賞受賞
1989年(平元)	10月	ふるさと東京まつりに参加 (東京都立川市)
2001年(平13)	6月	「竹とワラで作った世界一長い蛇」としてギネス認定
2003年(平15)	10月	さいたま市民まつりに参加 さいたまスーパーアリーナでパレード
2004年(平16)	4月	第8回ふるさとイベント大賞部門賞受賞
2006年(平18)	11月	新潟日報 文化賞受賞 (社会活動部門・団体)
2012年(平24)	5月	ふくしまフェスティバルin会津に参加
2013年(平25)	10月	The MATSURIサミット in 関川村
2016年(平28)	12月	国土交通省手づくり郷土賞受賞 (一般部門)
2017年(平28)	8月	9代目の大蛇に交代
2020年(令2) ~2022年(令4)		新型コロナウイルス感染症拡大防止のため延期
2023年(令5)		4年ぶりに開催

大蛇パレード コースマップ

※無人航空機を多数の人が集まる催しで飛行させようとする場合は、あらかじめ国土交通大臣の許可を受ける必要があります。
※時間は状況により変わる場合があります。

